

犯罪収益受領 中国人詐欺団に送金か

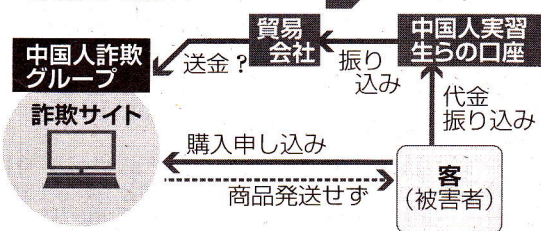
福岡県警など捜索 容疑の会社経由

インターネットショッピングを巡る詐欺の収益金と知りながら金を受け取っていたとして、福岡県警など21都道府県警の合同捜査本部は5日、千葉県成田市の貿易会社「トリア貿易」を組織犯罪処罰法違反(犯罪収

益等收受)の疑いで捜索した。合同捜査本部は背後に中国人詐欺グループがあるとみており、犯罪収益が同社を通じて詐欺グループに流れた可能性があるとして、全容解明を進める。

発表によると、北海道警が昨年11月、注文を受けても商品を送らず、代金をだまし取る架空出品のネットサイトを発見。同様のサイトは他にも見つかり、被害が全国的に確認されたため、21都道府県警が今年3月、合同捜査本部を設置し

ネットショッピングを巡る詐欺金の流れ



た。サイトは中国国内で管理されており、詐欺の被害は41都道府県で約500件

計約750万円に上ったという。

捜査本部は、これらの代金の振込先として、福岡市に住んでいた技能実習生の女(30)ら中国人男女4人の口座が使われていることを確認。犯罪で得た金が入金されると知りながら口座を提供したなどとして、県警は今年3～6月、4人や別の中国人男女3人の計7人を同法違反容疑などで逮捕した。

捜査本部がこれらの口座を調べたところ、一部の口座からは定期的にトリア貿易

易の法人口座に金が振り込まれていたことが判明した。福岡県警などは5日、同社が今年2～3月、犯罪で得た収益と知りながら、複数回に分けて計200万円を受け取っていたとし

て、同社本店など6か所を捜索した。

捜査本部は同社から何らかの方法で中国人グループに金が渡ったとみて、押収した書類やパソコンなどの分析を進めている。

当社指定 全国当日・翌日配送
EXPRESS